

令和4年度の重点課題

- ・男子は「長座体前屈」と「ボール投げ」に課題がある。
- ・女子は「反復横跳び」に課題がある。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- ・体力づくりカードで投運動や柔軟運動の項目を取り入れ、日常的に意識できるようにさせた。
- ・投運動についてはボール運動緒領域の際に、投げる機会を増やしていったり、アスレチック大会で投領域の種目を増やしたりした。
- ・夏季研修中に職員に向けて体育の研修を行った。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	20.00	14.54	32.73	36.46	38.28	10.45	143.69	20.22	50.00	第5学年	18.52	14.88	32.22	35.58	33.88	9.99	139.80	16.04	51.00

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	20.00	14.54	32.73	36.46	38.28	10.45	143.69	20.22	50.00	第5学年	18.52	14.88	32.22	35.58	33.88	9.99	139.80	16.04	51.00

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	64.00	36.00	0.00	0.00	第5学年	58.62	31.03	3.45	6.90

学校独自の意識調査

・児童アンケート「体を動かすことが楽しい。」(10月)の項目では、92%が肯定的評価8%否定的評価をしている。否定的回答の割合が、1割弱という状況は、課題である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・低学年から中学年では敏捷性、投動作、巧緻性を、中学年から高学年では、筋持久力、全身持久力、瞬発力を重視するとともに、体力・運動能力の適時性をふまえ、補強運動(サーキットトレーニングなど)の内容を学年で工夫する。。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・学年や時期に応じて体力づくりカードの内容を学年の実態に応じたものにする。
- ・10月に行うアスレチック大会に向け、期間を決めて休憩時間に種目に応じた運動ができるよう器具などを設置し、取り組ませる。

重点課題

- ・全国・県の平均値を下回る項目が依然として多い。筋持久力、柔軟性、敏捷性、全身持久力、走力・瞬発力・踏力・巧緻性の適時性をおさえた取組みにより、バランスのよい体力・運動能力の習得が大切である。

令和6年度の重点目標値

- ・県平均値かつ全国平均値以上の種目を男女ともに3つ以上にする。